

パラカヌー日本代表・瀬立モニカの感動実話

『パラアスリートの折れないココロのつくりかた』

瀬立モニカ（著）／四六判・184p／本体1300円＋税／2020年6月24日発売

「うそでしょ？ なんでわたしの体、動かないの？」
突然車椅子生活を余儀なくされた女子高生から、パラリンピック選手に。
東京パラリンピックで注目の瀬立モニカの感動の自伝。



「笑顔は副作用のない薬」——周囲を笑顔にすることで、自分も笑顔になれる。

はじけるような笑顔で東京パラリンピックへの切符を手にした、パラカヌー日本代表・瀬立モニカの自伝。

おてんばスポーツ少女だった高校1年のとき、事故で脊髄損傷という重い障害をおい、車いす生活に。

ふさぎこむ毎日から、母やコーチ、医師、地元の人びとなどの支えをうけ、

パラカヌーでパラリンピック出場という夢に会い、再び笑顔をとりもどす——。

CM出演等でもますます注目を集めるモニカ選手。

彼女の困難に負けず、前向きに力強く毎日を楽しむ「笑顔の秘訣」がわかる1冊です。

総ルビで、子供から大人まで、「ココロが折れそう」と感じたときに、前を向いて生きる力をとりもどすヒントが見つかります。

ダイバーシティを考えるきっかけにも。

取材アレンジいたします！ 瀬立モニカ選手、母・瀬立キヌ子さん、取材可能です。
書籍のプレゼントもご相談ください。

著者／瀬立 モニカ（セリュウモニカ）

1997年11月17日、東京都江東区に生まれる。高校1年の時、脊髄損傷の障がいを負い、車いす生活に。高2からパラカヌーを始め、パラリンピックを目指す。2016年リオデジャネイロパラリンピック8位入賞。19年世界選手権で5位入賞し、東京パラリンピック出場に内定した。Visaとオリンピック・パラリンピックのパートナーシップ Team Visaにも選定される。筑波大学在学中。

本件に関するメディア関係者のお問い合わせ先

【主婦の友社広報窓口】株式会社C-パブリッシングサービス 広報宣伝部

TEL : 03-5403-4320 pr@shufutomo.com